心 ゆ た か に

第 186 号 | 発行日　令和 8 年 11 月 1 日

発行株式会社天峰建設
静岡県袋井市横井 115-3
✉ tenpou@mail.wbs.ne.jp
TEL0538-43-6773　FAX0538-43-7250

西光院様　本堂の落慶式

令和八年九月二十九日、浜松市の西光院様（曹洞宗・桐畑住職）において、本堂の落慶式が執り行われました。

当日は多くの皆様が参列され、新たな本堂で手を合わせ、完成を祝う大切な一日となりました。

式典では、弊社にも感謝状を賜りました。このような節目の日にお心遣いをいただき、心より御礼申し上げます。

新たに完成した本堂が、これからも地域の皆様とともに歩み、多くの祈りが寄せられる場となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

西光院様、この度は本堂の落慶、誠におめでとうございます。





感謝状をいただく様子

遠江国分寺跡　木製燈籠復元事業

国特別史跡に指定されている磐田市の遠江国分寺跡整備事業の一環として、全国初となる木製燈籠の復元に向けた取り組みが進められています。

この度、復元に使用する杉の巨木を秋葉山本宮秋葉神社様よりご提供いただき、現地にて安全祈願祭を執り行った後、搬出作業を行いました。

当日は磐田市文化財課の立会いのもと、大型レッカーを使用し、無事に積み込みを終えることができました。

今回の杉丸太は非常に大きく、製材できる設備が限られることから、名古屋港まで運搬して製材を行いました。

今後は乾燥期間を経て加工・彫刻を施し、令和十年度に遠江国分寺跡への建立を予定しています。

歴史ある国分寺跡に、木製燈籠が新たな姿でよみがえる日を楽しみに、今後も一つひとつの工程を大切に進めてまいります。



